

平成27年度 文化財防災訓練等実施状況報告

都道府県名

奈良県

行事名称	平成27年度文化財防火週間に伴う合同連携訓練
実施期間・日時	平成28年1月24日(日) 7:30~8:30
実施場所	橿原市久米町934番地 橿原神宮敷地内
主催者	橿原市 危機管理課

■実施内容

訓練の想定

橿原神宮参拝者の不審火により、橿原神宮敷地内・土間殿より出火し、隣接する重要文化財本殿・外拝殿・内拝殿に延焼の恐れがあるとの想定。

訓練の内容

土間殿より出火、延焼拡大を防ぐため初期消火を実施するとともに、橿原神宮消防計画に則り橿原神宮職員により通報、初期消火、非常持ち出しを実施。さらに、橿原神宮自衛消防隊、橿原消防署、橿原市消防団が延焼防止消火活動に従事。

参加者及び役割分担

橿原神宮職員 30名：119番通報・初期消火・重要物品の搬出

橿原市消防団 77名：署指揮隊と指揮活動・放水

橿原消防署 15名：団指揮隊と指揮活動・放水

特に工夫した点

自衛消防組織の活動として、橿原神宮職員が放水銃を使用して放水を行なった。

大量放水を行なうために第1~5分団が水槽に部署し、第6~9分団・橿原消防署ポンプ車に中継送水を行い消火活動を行った。

問題点・課題

総13車両が、指揮・消火活動を行うにあたり、無線が混線するため無線機使用の抑制や、伝令員等を視野にいれた活動が必要になるが敷地が広いため、より円滑な活動が求められる。

その他

重要文化財で実際に消防訓練を行うことにより、地水利等の把握・警防技術の向上や橿原市消防団・橿原神宮・橿原消防署との連携が図られ文化財への防火意識の高揚と普及啓発に繋がった。

訓練風景

